

2012年(平成24年)7月25日

各 位

株式会社 大 広
総務局 広報部



「生活者主導社会™」における“ダイレクトマーケティングのあり方”を追いかけていく

株式会社大広 大広ダイレクトマーケティング総合研究所 発足

株式会社大広(社長:岩井秀一)は、7月25日、生活者主導社会™におけるダイレクトマーケティングのあり方を追求していく「大広ダイレクトマーケティング総合研究所」を発足、活動を開始いたします。

概要は以下の通りです。

[主旨]

情報化社会の進展に伴い、生活者が主体的に情報を収集・選択・発信し、情報体験のイニシアティブを握っていく社会、すなわち「生活者主導社会™」の到来により、企業と生活者の関係性も大きく変化しています。それに伴い、企業のマーケティングの方法論は、生活者との新たな関係構築に向けて、大きく転換していくことが必要となってきています。中でも、企業と生活者との直接的な「つながり」を重視するダイレクトマーケティングにおいては、特にその影響が大きく、様々な企業が新たな取り組みを模索しています。

大広は、企業と生活者の間に新たに芽生え始めた直接的な「つながり」に注目し、その結び目のあり方、これからの姿を探求していくことで、企業と生活者の双方にとって、より豊かな社会を創造することを目指して、「大広ダイレクトマーケティング総合研究所」を発足、生活者主導社会™におけるダイレクトマーケティングのあり方に関する研究を進めてまいります。

[活動内容]

「生活者主導社会™」におけるダイレクトマーケティングのあり方を追いかけていく-この基本方針に基づき、「大広ダイレクトマーケティング総合研究所」は、社内研究員を中心に、有識者の方々や企業の方々のご支援を頂きながら、生活者主導社会™における生活者の環境、暮らし、行動の変化の兆しを調査・研究し、より豊かな社会の創造を目指したダイレクトマーケティングのあり方を探求していく活動に推進してまいります。

※ 第1回目の活動として、「企業と生活者のつながりに関する意識調査」を行いません。(8月1日リリース予定)

〔体制〕

「大広ダイレクトマーケティング総合研究所」

所 長 : 西島 一博 (株式会社大広 執行役員)
チーフマネージャー : 三上 智也
その他研究員 : 17 名

「大広ダイレクトマーケティング総合研究所 ロゴ」

生活者や企業、社会、地域など、様々なステークホルダーが直接的につながっていく、その関係性をモチーフとして、ロゴを開発しました。



以 上

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。
株式会社大広 総務局広報部 遠藤、長谷川
TEL:03-6364-8601